

令和6年度 週休2日モデル工事の実施結果について

本市では、建設業の働き方改革に資するため、令和5・6年度に週休2日モデル工事、令和7年度から週休2日工事を実施しています。

●令和6年度に完了した工事103件（市長部局88件、水道局15件）のうち、週休2日モデル工事57件（市長部局42件、水道局15件）実施。

【現場閉所状況】

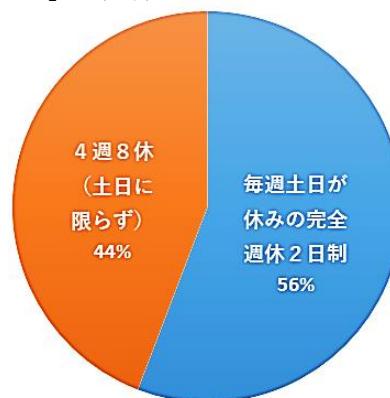
・4週6休以上 4週7休未満	0 件 (0%)	※ 市長部局0件、水道局0件
・4週7休以上 4週8休未満	0 件 (0%)	※ 市長部局0件、水道局0件
・4週8休以上	57 件 (100%)	※ 市長部局42件、水道局15件

受注者アンケートの結果

令和6年度に週休2日モデル工事を実施した受注者43社にアンケートを実施しました。

1. 実施状況について

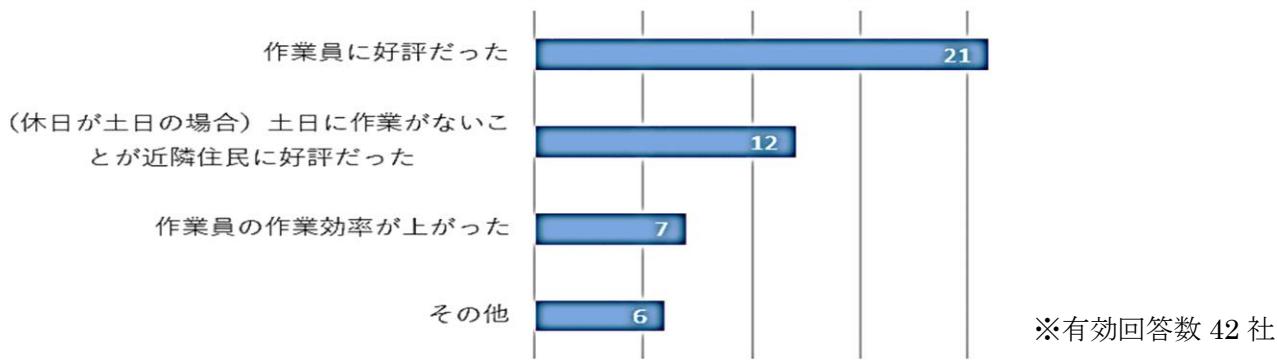
« 4週8休以上のうち【完全週休2日】の割合 »



※全43社回答

■毎週土日が休みの完全週休2日制 ■4週8休 (土日に限らず)

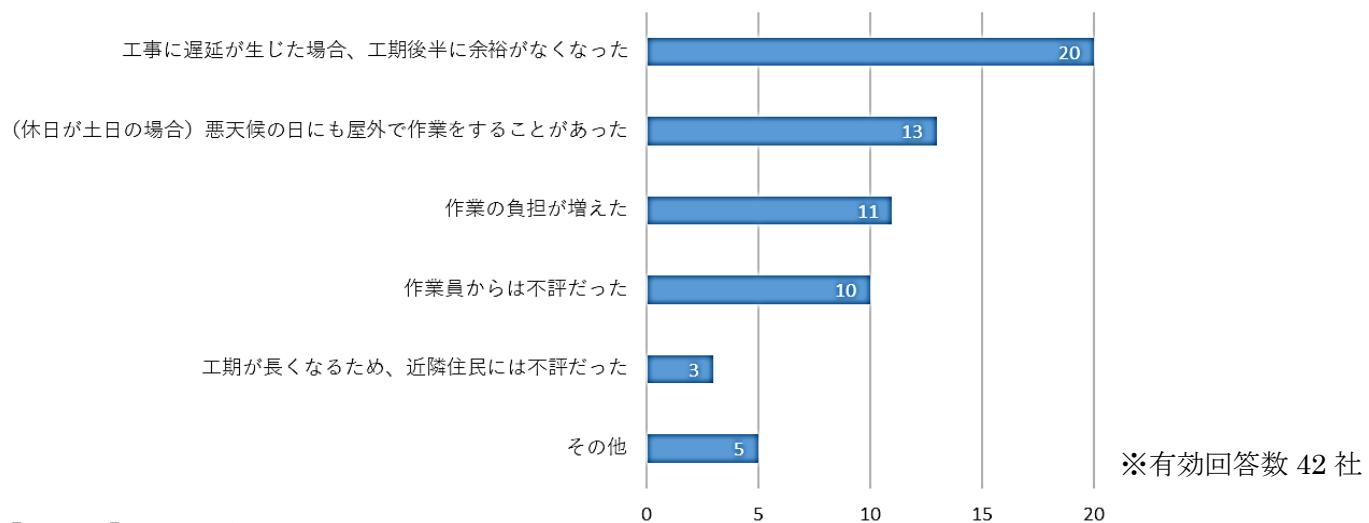
2. メリットについて (複数選択可)



【その他】の主な内容

- 職員や職長の作業効率が上がった。
- 年間休日を増加できた。
- 経費負担が増える中、共通経費の補助が助かった。
- 休日が多くなり、若い世代も建設業に目が向くようになり求人が増えた。

3. デメリットについて (複数選択可)

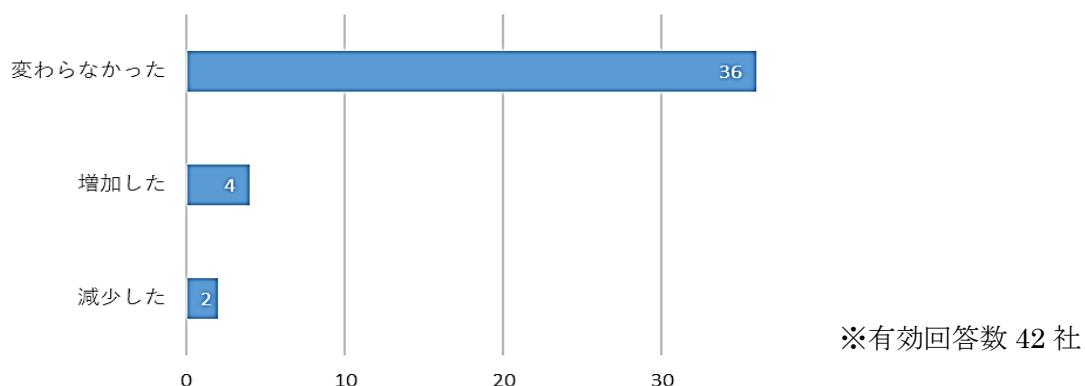


【その他】の主な内容

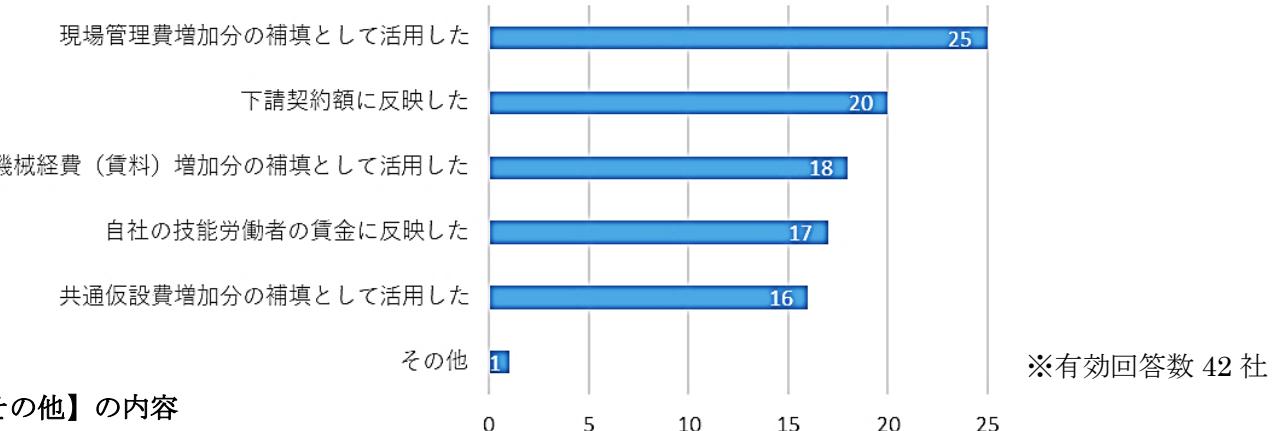
- ・ 工期に余裕がなくなることが想定される。
- ・ 作業員は給料が減少するため、土日も働きたいと希望する人もいる。
- ・ 現場予定の調整がつかず、金銭面で苦労する。
- ・ 機器等の納入期間が延びており、それも考慮した工期設定をして欲しい。

4. 時間外労働の状況

週休 2 日モデル工事を実施していない工事と比較



5. 労務費や諸経費の活用・用途 (複数選択可)



【その他】の内容

- ・ 熱中症対策に活用した。

6. 自由意見について

●感想

- ・ 個別宅の施工で土日指定を心配したが、お客様の理解もあり完全週休2日を達成できた。
- ・ 人手不足の中、現場を土曜日休止して翌週からの作業員確保が大変だった。
- ・ 土日に現場作業がなかったため、騒音や車両の出入時の近隣対応はスムーズだった。
- ・ 作業員が高齢化しており休みが多い方が身体を休められ、生活に余裕が持てて作業効率が上がった。
- ・ 協力業者の確保や下請け契約価格の設定に大変苦労している。
- ・ 北海道開発局に倣い、協力業者も完全土日休業の会社が増えており入職者確保のためにも週休2日は必須。
- ・ 発注元の工期設定と週休2日とのバランスが取れていない。
- ・ 現場が動かなければ内業ができるので書類作成の面ではよい。
- ・ 繼続作業を土日で2日空けなければならないため養生に手間がかかる。
- ・ 外部工事は天気の影響を受け、また冬期間など日没が早まる時期は工期への影響を懸念する。
- ・ 週休2日の設計積算の増額補正值が低い。

●要望

- ・ 個別宅対応のある工事に関しては一部条件を付けて欲しい。
- ・ 冬期工事を確保して欲しい。
- ・ 不必要な書類作成業務は少しでも削減して欲しい。
- ・ 冬期間に工期設定する際は1・2月を抜いてもらえると建設業はその期間除雪に集中して対応できる。また、年度跨ぎが可能であれば4・5月に施工が可能となる。
- ・ 北海道は全国平均と比べて人件費の単価が低いため、道内に人材を留めておくためには人件費の単価をあげて欲しい。